



4. 欧州の Precautionary Principle

- 欧州でのルーツと歴史
 - ドイツの大気汚染法のなかにVorsorgeprinzip (1974) ; 民有地の森林の保全、交渉をバックアップ ; 予防は義務
 - スウェーデンの化学物質政策 (1969, 1973)
 - Precautionary Principle (1980年代)
- ローマ条約(1987 Single European Act(SEA))
 - 欧州の環境政策は未然防止(preventive action)に基づかなくてはならない
- マーストリヒト条約(EC条約改正1992, EU条約1994)
 - 欧州の環境政策は「予防原則」および「未然防止対策の原則」、「環境被害は発生源で最優先に改められるべき原則」、さらに「汚染者負担の原則」に基づいている